

靴のヒラキ「靴専門店」を阪神間に出店!



(イズミヤ昆陽店)

「気軽にいつでも安く」をコンセプトに、主にヒラキ通販商品を扱う靴専門店は、2016年10月にオープンした「サンパティオ庄内店」(大阪府豊中市)を皮切りに、2020年2月に「イズミヤ淡路店」(大阪市東淀川区)、同年4月に「イズミヤ昆陽店」(兵庫県伊丹市)を出店しました。

通販商品を、実際に試し履きして購入できるリアル店舗の利点を活かし、通信販売事業との相乗効果を図ってまいります。

2020年 春夏新品



レディース  
カジュアルシューズ  
ふわふわと ¥499+税

スポーツ  
サンダル ¥499+税

ビッグシルエットTシャツ  
キッズ・ジュニア ¥399+税  
レディース・メンズ ¥499+税

見た目と可愛さ、そして履き心地の良さにこだわり、価格以上の品質をめざした究極の1足

靴下でも満足でも楽しめるから春から夏まで大活躍! レンド感溢れる必須アイテム

コットン100%使用の厚手でしっかりとした着心地。さりげない胸ポケットがアクセント

2019年 ヒット商品



スポーツスニーカー  
ジョグ軽 AirII ¥780+税

PITT-SANDAL ¥499+税

厚軽コート  
ライトスニーカー ¥780+税

従来のJOG軽Airよりかかと部分の厚みを約30%アップ! 安定感の良い快適な歩行をサポート

大人気のピットサンダルがさらに軽量&クッション性がUPして登場。ふかふかの履き心地が気持ちいい!

暖かみのあるスエード調素材。厚みのあるソールなのに、驚くほどの軽さで大好評!

株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	毎年6月	
基準日	定時株主総会	毎年3月31日
	期末配当	毎年3月31日
	中間配当	毎年9月30日
	株主優待	毎年3月31日

単元株式数 100株  
株主名簿管理人 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社  
郵便物送付先 (電話照会先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店および全国各支店(コンサルティングオフィス・コンサルプラザを除く)で行っております。

■住所変更、単元未満株式買取のお申出について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■未払配当金の支払いについて  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株主優待特典のお知らせ

2020年3月31日の当社株主名簿に記載された単元株式数(100株)以上の株式を保有する株主様に対し、当社お買物券(税込2,000円相当)を贈呈いたします。

- ※当社お買物券は当社通信販売、または当社店舗にて使用できます。
- ※贈呈時期は秋冬新商品の発売時期に合わせて、2020年8月下旬頃の発送を予定しております。
- ※省資源化のため、カタログは同封せずお買物券のみの送付とさせていただきます。

ヒラキのホームページでは、IRニュースやプレスリリースほか、会社情報など、株主・投資家の皆様に役立つ情報を定期的に更新、掲載しております。また、ヒラキ通販サイトへもリンクしておりますので、どうぞお気軽にアクセスしてみてください。

<http://company.hiraki.co.jp/>

ヒラキ株式会社

[本誌に関するお問い合わせ先:総務部]  
〒651-2494 神戸市西区岩岡町野中宇福吉556  
☎078-967-1065

当株主通信は環境に配慮した再生紙、及びインクを使用しております。また、読みやすいUDフォントを使用しております。



「驚き」「楽しさ」「満足感」をめざして。

ヒラキから驚きと感動を!



SPORTS SANDAL ¥499+税  
BIGシルエットTシャツ Ladies'&Men's ¥499+税

HIRAKI COMPANY REPORT  
第43期 株主通信

2019年4月1日~2020年3月31日

ヒラキ株式会社

# 株主の皆様へ



株主の皆様におかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第43期（2019年4月1日から2020年3月31日まで）が終了しましたので、決算ならびに事業の概況についてご報告申し上げます。

今後とも当社の基本方針である「長期安定的な企業価値の向上」を目指してまいりますので、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2020年6月

代表取締役会長 兼 社長執行役員  
伊原 英二

## 連結

売上高	15,932百万円 (前期比 5.5%減)
営業利益	436百万円 (前期比 46.4%減)
経常利益	481百万円 (前期比 40.6%減)
親会社株主に帰属する当期純利益	323百万円 (前期比 41.4%減)
1株当たり当期純利益	66円42銭 (前期比 47円00銭減)
期末配当	10円 (前期は 10円)

年間配当20円(前期は20円)

# 事業の概況

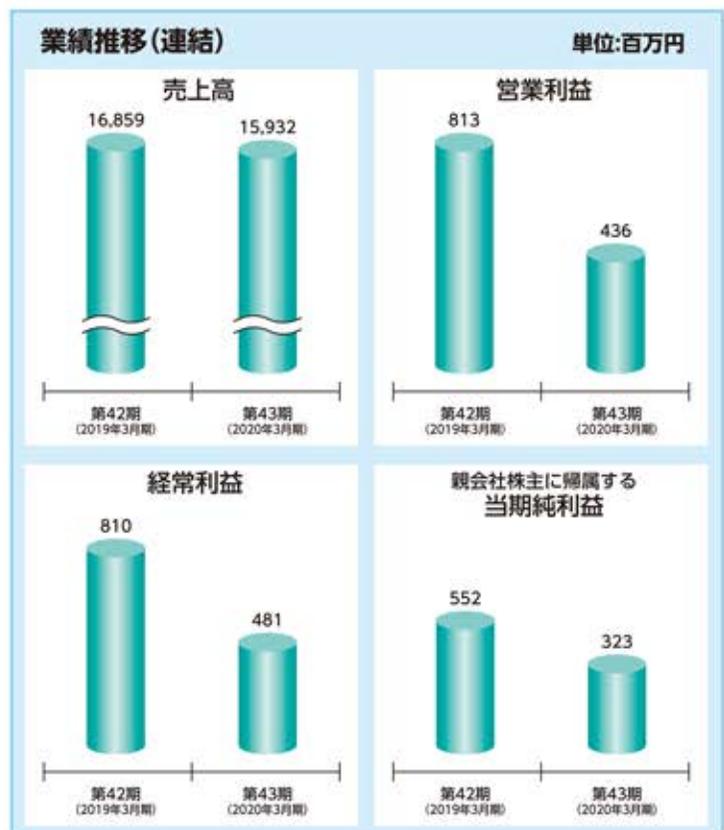
当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続く中で全体としては緩やかな回復基調が続いていました。しかしながら、米中貿易問題による中国経済の減速、英国のEU離脱などの諸問題、さらには新型コロナウイルス感染症拡大が内外経済に与える影響等により景況感が急速に悪化する等、先行きは極めて不透明な状況となっております。

このような環境の下、当社グループは、中期経営計画2年目の年度方針として「ユーザーインの発想によるビジネスモデルの構築」を掲げ、自社開発商品の拡販を主体に売上高の増高と収益力の強化に取り組んでまいりました。

具体的には、三大都市圏を主体にテレビCM放映、スーパーを主体とした延べ2万店舗への無料カタログの設置等の販売促進策を断続的に展開し、靴販売では靴専門店出店の商圏調査を兼ねた出張販売を55ヶ所、延べ530日開催する等、自社開発商品の販売拡大に取り組みました。

商品面では、受注実績が10万足を越えた「JOG軽Air II」等、販売促進商品の投入および新商品の投入数を増やす等商品力の強化に取り組みました。しかしながら、消費税増税後の駆け込み需要の反動、暖冬による冬物商材の販売不調等により、とりわけ第3・4半期の販売に苦戦いたしました。

この結果、当連結会計年度における連結売上高は、159億32百万円(前期比5.5%減)、営業利益は4億36百万円(前期比46.4%減)、経常利益は4億81百万円(前期比40.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は3億23百万円(前期比41.4%減)となりました。

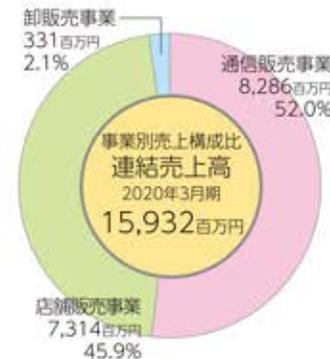


# 事業のセグメント別概況

## 通信販売事業

■売上高は、82億86百万円(前期比5.7%減)、利益面では、減収による売上総利益の減少により、セグメント利益は7億28百万円(前期比31.0%減)となりました。

子育てママに優しい設計を目指したECサイトのフルリニューアル、各種WEBキャンペーンおよび新聞広告等の販売促進策を断続的に展開し、新規顧客の獲得と既存顧客のリピート率向上に取り組んでまいりました。しかしながら、受注をけん引すべき販売促進商品について、年度を通じると前期比受注減となったことに加え、暖冬による冬物商材の販売不調等により受注に苦戦いたしました。



## 店舗販売事業

■売上高は73億14百万円(前期比4.1%減)、セグメント利益は61百万円(前期比21.3%減)となりました。

お客様に「日常のわくわく感」を提供すべく、特価商品の仕入強化、青果大市の開催、地場野菜農家との連携など地域密着運営による集客力の拡充、トレンドにあるブランドスニーカーの品ぞろえ拡充に取り組みました。しかしながら、消費税増税後の駆け込み需要の反動および新型コロナウイルス感染症による学校休校や移動自粛の影響でスクール需要等が落ち込みました。

## 卸販売事業

■売上高は3億31百万円(前期比25.3%減)、セグメント利益は6百万円(前期比86.1%減)となりました。

2017年度以降の新規先への販売は前期を大きく上回ったほか、10月にWEBサイトを立ち上げた専門店・ワークショップ向けの「大卸し」も前期並みの売上を確保しました。しかしながら、年度を通して大口取引先への販売が伸び悩みました。

# 中期事業戦略

## 唯一無二の靴総合販売会社へ 成長と収益力の強化

- 情報・仕入・販売における3事業連携による自社開発商品力の強化
- SPAに係る生産性向上ならびに総合的な品質・サービスの改善
- ローコスト運営を徹底し、お客様に驚きの低価格を提供

## 通信販売事業

- 強みである「靴」と「安さ」の更なる強化による、新しいファンの獲得とリピーターの拡大
- カタログとネットの相乗効果による事業拡大

## 店舗販売事業

- 仕入・商品・売場等の現場改革を推進し、販売足数日本一の靴売場を完成
- 地元密着・低価格・品揃えを武器に、ワクワク感のある店作り

## 卸販売事業

- 既存取引先との取り組み強化、他業態の靴売場プロデュース
- 新規大口取引先の開拓と販売モデルの確立

## 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

2021年3月期業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を現時点において適正かつ合理的に算定することが困難と判断し、未定としています。業績予想の開示が可能となった段階で、速やかに公表いたします。